

お慶び・祝いの日 のおもてなし

おめでたい日の集いの席を
華やかに彩る祝い膳

慶祝折詰 23×15cm
2,376円(税別2,200円)



珠玉御膳 21.5×21.5cm
4,320円(税別4,000円)



料理

※いずれも
「生もの抜き」でも
お作り出来ます。



祝い二段ちらし 15.1×15.1cm
2,268円(税別2,100円)

人生の節目でお祝いをする各種の祝い事
それぞれお祝いすることには、
さまざまな意味と由来が込められています

※使い捨て容器
でも
お作り出来ます。

お七夜(生後7日)
お子様が生まれた日を0日目と数え、7日目に迎えます。
お宮参り(生後31日～33日)
男の子は生後31～32日目、女の子は32～33日目です。
お食い初め(生後100日)
生涯食べ物に困る事が無いようにとの願いを込めた行事。
初誕生(生後1年) 1歳の誕生日をお祝します。
初節句(3月3日と5月5日)
女の子は桃の節句(3月3日)、男の子は端午の節句(5月5日)
七五三(11月15日) 三歳、五歳、七歳と成長の節目をお祝します。
銀婚式 結婚して25年目のお祝いの事。
金婚式 結婚して50年目のお祝いの事。

遠暦(かんれき) 六十一歳
陰陽五行説で十二支と十支の組み合わせが六〇年で一回りして元に戻る
という意味で別名本卦還りといわれています。この祝いは「生まれた年に還る」と
いう事で、近親者が赤色の頭巾・ちゃんちゃんこ、座布団を贈り、生まれ
変わった気持ちで元気に長生きして欲しいという願いをこめて祝福します。
古希(こき) 七十歳
中国唐時代の詩人、杜甫の詩の一説に「人生七十、古希希なり」とあることに
由来しています。往時、人生五十年といわれ、七十歳まで生きること、は
稀だったのです。古希の色は紫色です。
喜寿(きじゅ) 七十七歳
喜の字の草書体が「七十七」と読めることに由来。別名を「喜の字の祝い」と
もい、色は古希と同じく紫です。
傘寿(さんじゅ) 八十歳
八十を組み合わせた「傘」の略字になることから付けられました。昔は、
白砂糖で作った太白餅を配る習慣があったとか。色は黄色です。
半寿(はんじゅ) 八十一歳
八十一を組み合わせた「半」字になることに由来。将棋の板の目が八十二
であることから「盤目」と呼ぶこともあります。色は傘寿と同じく黄色です。
卒寿(そつじゅ) 九十歳
「卒」の略字「卅」を分けると九十と読めることに由来。色は白色です。
白寿(はくじゅ) 九十九歳
白の字に「一」を加えると「百」になり、あと一歳で百歳になることからつけられ
たもの。九九の祝いとも言います。色は白色です。
上寿(じょうじゅ) 百歳
長寿を上・中・下の3段階に分けた中の最上位という意味でもともと
「上寿」とは、寿命の長いことをさします。

ご飯とおかずが選べる祝二段折詰です！

選べる
組合せ自由

A 赤飯

C 焼鯛入りおかず詰合せ

B 松竹梅御飯

D おかず盛合せ

※ご飯AかBとおかずCかDをお選びください！

選べる祝二段折詰 2,700円(税別2,500円) 18.1×18.1cm



福寿弁当 26×13cm
1,836円(税別1,700円)

お食い初め
や
初節句に！



ぽっぽ膳
2,700円
(税別2,500円)

主役の御膳

吸物 216円(税別200円)

茶碗蒸し 432円(税別400円)

お持ち帰りパック(ビニール袋付) 1個33円

お持ち帰り用紙袋 1枚55円

引出物

紅白まんじゅう 1,620円(税別1,500円)、めんたい(200g) 2,160円(税別2,000円) 日本酒 880円
お祝かまぼこ 2,700円(税別2,500円)、めんたい(300g) 3,240円(税別3,000円) (税別800円)

祝料理

おめでたい日の集まりに
最高の料理でおもてなし。